
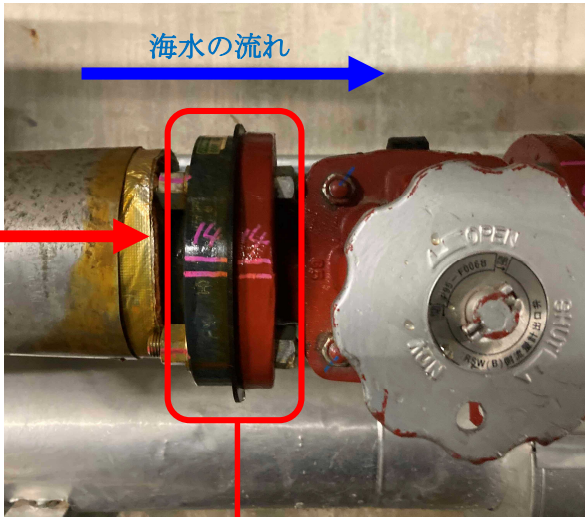
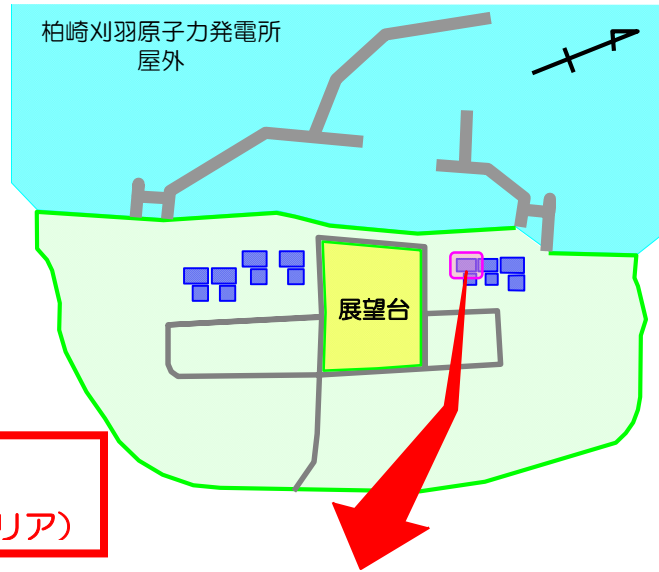


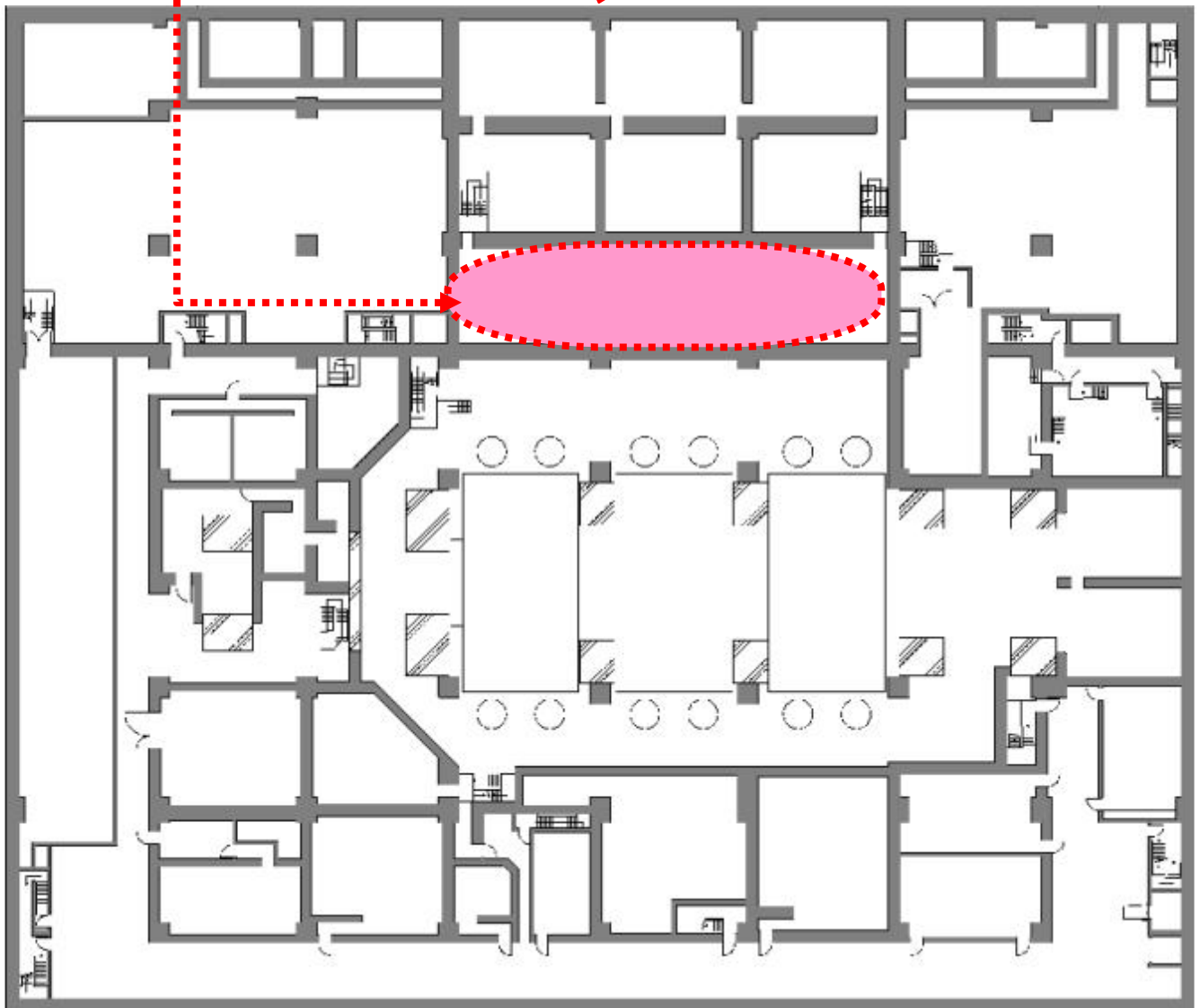
区分：Ⅲ

<p>号機</p>	<p>7号機</p>	
<p>件名</p>	<p>タービン建屋（非管理区域）における海水の漏えいについて</p>	
<p>不適合の概要</p>	<p>2026年6月17日午前0時6分頃、7号機タービン建屋の中地下2階の電解鉄イオン供給装置*エリアにおいて、巡視点検中の運転員が、電解鉄イオン供給装置の出口配管の継ぎ目部から、約26,000Lの海水が漏えいしていること確認しました。</p> <p>そのため、漏えい箇所の前後にある弁を閉め、午前0時17分に漏えいは停止しました。</p> <p>なお、漏えいしたのは海水であり、汚染はないことから、外部への放射能の影響はありません。</p> <p>* 電解鉄イオン供給装置 熱交換器伝熱管内部の海水による腐食を防止するために、鉄イオンを供給し被膜を形成する装置</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p><電解鉄イオン供給装置の出口配管> 海水の漏えい箇所</p>	
<p>安全上の重要度／損傷の程度</p>	<p><安全上の重要度></p> <p>安全上重要な機器等 / その他</p>	<p><損傷の程度></p> <p><input type="checkbox"/> 法令報告要</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 法令報告不要</p> <p><input type="checkbox"/> 調査・検討中</p>
<p>対応状況</p>	<p>今後、海水が漏えいした原因調査を実施し、再発防止対策を講じてまいります。</p>	

発生場所概略図



発生場所
(電解鉄イオン供給装置エリア)



柏崎刈羽原子力発電所7号機 タービン建屋 中地下2階